

あなたも変われる

シリーズ～コロサイの信徒へ～

2014/1/12

手紙の著者、パウロ

- 「神の御心によってキリスト・イエスの使徒とされた
パウロ」コロサイ1:1
- 「わたしは、キリキア州のタルソスで生まれたユダ
ヤ人です。そして、この都で育ち、ガマリエルのも
とで先祖の律法について厳しい教育を受け、今日
の皆さんと同じように、熱心に神に仕えていました。
わたしはこの道を迫害し、男女を問わず縛り上げ
て獄に投じ、殺すことさえしたのです。」使徒22:3

パウロの生い立ち

- 離散したユダヤ人(ディアスポラ)
 - ベニヤミン族に属し、ユダヤ名は「サウロ」
 - キリキア州のタルソスに生まれ育つ
 - 「ローマ市民」であった(裕福な家庭)
 - 国際的な感覚を持っていた
- ファリサイ派のエリート
 - エルサレムに上り、当時、最も尊敬されていたガマリエルのもとで厳格な律法教育を受けた
 - 律法に詳しい、誇り高きユダヤ人であった



迫害者パウロ

- ステファノの石打に賛成し、暴徒の着物の番をした
 - ▣ 「ステファノ目がけて一斉に襲いかかり、都の外に引きずり出して石を投げ始めた。証人たちは、自分の着ている物をサウロという若者の足もとに置いた。…サウロは、ステファノの殺害に賛成していた。」使徒7:57,8
- イエスの弟子たちを危険分子として取り締まった
 - ▣ 「サウロは家から家へと押し入って教会を荒らし、男女を問わず引き出して牢に送っていた。」8:3
 - ▣ 「サウロはなおも主の弟子たちを脅迫し、殺そうと意気込んで、大祭司のところへ行き、ダマスコの諸会堂あての手紙を求めた。それは、この道に従う者を見つけ出したら、男女を問わずに縛り上げ、エルサレムに連行するためであつた。」9:1-2

迫害者から宣教者へ

□ イエスに出会ったパウロ

「ところが、サウロが旅をしてダマスコに近づいたとき、突然、天からの光が彼の周りを照らした。サウロは地に倒れ、「サウル、サウル、なぜ、わたしを迫害するのか」と呼びかける声を聞いた。「主よ、あなたはどなたですか」と言うと、答えがあった。「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。」」9:3～

□ イエスを伝える者になったパウロ

「サウロは数日の間、ダマスコの弟子たちと一緒にいて、すぐあちこちの会堂で、「この人こそ神の子である」と、イエスのことを宣べ伝えた。」9:19～20

変えられたパウロ

- イエスを自らのキリスト＜救い主＞と言い続けた
 - 「キリスト・イエス」; 85回 [パウロ書簡以外は2回!]
 - 「キリストは、わたしたちのために呪いとなって、わたしたちを律法の呪いから贖い出してくださいました。」ガラ3:13
- どんな人でも変えられる!
 - パウロはイエスの弟子になろうと努力したのではない
 - 「神の御心によって」回心させられた
- 「恵み」<神様からの一方的な贈り物>を強調!
 - 「コロサイにいる聖徒たちで、キリストにある忠実な兄弟たちへ。どうか、私たちの父なる神から、恵みと平安があなたがたの上にありますように。」1:2

変えられなかったパウロ

- 律法の専門家
 - ▣ キリストの贖罪を完璧に説明した
- ディアスポラ
 - ▣ 世界宣教
 - ▣ ユダヤ人としての痛みも!
- 性格
 - ▣ 行動力
 - ▣ 強い正義感 → 後にマイルドに
 - ▣ 猪突猛進
 - ▣ 完璧主義

パウロの実感

「キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。これらはすべて神から出ることであって、神は、キリストを通してわたしたちを御自分と和解させ、また、和解のために奉仕する任務をわたしたちにお授けになりました。」

コリント二5:17~18

あなたも変われる！